

② 入試区分

外国人編入学（Ⅲ期）

③ 出題科目

小論文

④ 出題の意図

この問いでは、採点基準にあげられた「文章の論理性」、「文章表現の適切さ」を評価するものであり、入学後の学修に必要な資料を正確に読み込む力、および自身の考えを論理的に記述する能力を評価することを目的としている。

題材として新聞記事を選択した理由は、交通事故問題は、個人の過失のみならず法制度、社会意識、道路環境など多様な要因によって起こるものであり、総合政策学部の学生に求められる現実社会への関心・問題意識、複眼的思考を問うことができると考えたためである。

総合政策学部総合政策学科編入学試験問題

次のテーマで 400 字～800 字で回答してください。制限時間は 60 分です。

【小論文テーマ】

地球温暖化対策についての考えは、世界各国で一致していません。

先進国は、「地球温暖化は世界共通の課題であり、すべての国が温暖化物質の排出量を削減について、共通した目標を持つべきだ」と考えているのに対して、新興国・途上国は、「先進国は、これまで化石燃料（石炭や石油など）を大量に消費して、経済発展してきたのだからより厳しい目標を持つべきだ」と考えています。なお、現在においても一人当たりの二酸化炭素排出量は、途上国に比べて先進国の方が多い傾向にあります。どちらの主張も間違っていないですが、対立するだけではこの問題は解決できません。

あなたはこの問題について、世界各国はどのように取り組むべきだと思いますか。400～800 字で回答してください。

【ここから小論文を書いてください】